



日本共産党 北区議会議員

No.32 2022.3月号

日本共産党北区議員団

〒114-8508

王子本町 1-15-22

ご相談は  
お気軽に 070-3531-0812

# せいの恵子区政レポート

<http://keiko-seino.com> [mail@keiko-seino.com](mailto:mail@keiko-seino.com)



北区が新年度予算案  
コロナ禍でも

+82億円

+5.3%

## 過去最大の 予算規模

北区の新年度予算が発表されました。

昨年に引き続き、コロナ禍での予算編成となりましたが、特別区民税が約18億円(6.1%)増、特別区交付金が約69億円(14.1%)増など歳入で大幅な増額となり、一般会計予算の予算規模は前年度当初比82億円(5.3%)増で過去最大の約1622億円となりました。

これを受けて、前年度に緊急的な財源対策として休止した事業を再開するとともに、新たな事業として、SDGsの推進、北区ゼロカーボンシティ宣言を踏まえた取り組み、多様性社会の推進、生活困窮者への対策などを盛り込みました。

一方、「本格化するまちづくりに対応」するとして、東十条、赤羽、十条、王子などの駅周辺の開発事業を推進するほか、施設建設とまちづくり基金に約20億円、学校改築等基金に11億円余を新たに積み立てる計画です。

新年度予算案は、2月22日に開会された北区議会第1回定例会に提出がされ、6日間の予算特別委員会での審議などを通じて採択に付される予定です。

## 基金の積み立ても 過去最多 621億円

北区の基金(積立金)残高は、2019年度に約620億円まで達していましたが、今年度末の見込みはそれを上回る約621億円に。コロナ対策等に使える財政調整基金も、ほぼ横ばいの約173億円まで積み上がっています。(のの山けん)



## 予算計上された新年度の主な事業

福祉・医療施設へ特別給付金  
パートナーシップ宣誓制度開始  
児童相談所等複合施設の整備

庁舎使用電力への再エネ導入  
大規模水害への対応強化  
コミュニティバス新規路線導入

# 無料PCR検査会場を新設

北区ではこれまで、北とぴあと赤羽エコー広場館の2カ所で東京都による無料PCR検査を実施してきましたが、北とぴあ会場が2月末をもって閉鎖となったことから、3月より、これに代わる会場を北区役所に設置することとしました。

新たな会場は、第2庁舎駐車場に大型バスを乗り入れて設置します。

赤羽エコー広場館会場は、スマートフォンによる事前登録が必要ですが、北区役所会場はスマホを持っていない人でも直接会場受付で申し込みをすることができます。

ぜひ、ご利用下さい。



## ●検査会場

北区役所第2庁舎駐車場(地図参照)

## ●開設期間(予定)

3月3日(木)～3月31日(木)

## ●開設時間

11:00～17:00

- ・大型バスは毎朝夕に駐車場への入庫、出庫を行い、開設時間中は、原則エンジンを停止します。
- ・申し込みは検査時に、バス入口に設ける受付で行いますので、事前の予約は不要です。

国連憲章違反の

ウクライナ侵略

ただちに

# ロシアは撤退を

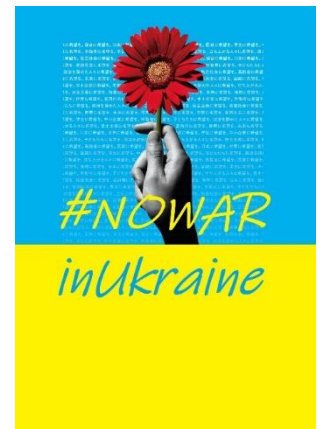
ロシアによるウクライナへの侵略は、人類が2度の世界大戦という犠牲の上に築いてきた世界の平和原則を踏みにじり、「主権の尊重」「領土の保全」「武力行使の禁止」などを義務づけた国連憲章に真っ向から反するものです。また、核による威嚇はもっての外です。

日本共産党は、ロシアのウクライナ侵略、原発への攻撃を、断固として糾弾するとともに、プーチン政権に対し、軍事行動をただちに中止することを強く求めます。

北区議会は3月3日、令和4年第1回北区議会定例会において、

議員提出議案「ロシアによるウクライナへの侵略に抗議する決議」

を全会一致で可決しました。



3月5日、西巣鴨交差点で「ロシアのウクライナ侵略に抗議する」スタンディングを行いました。

